

広報

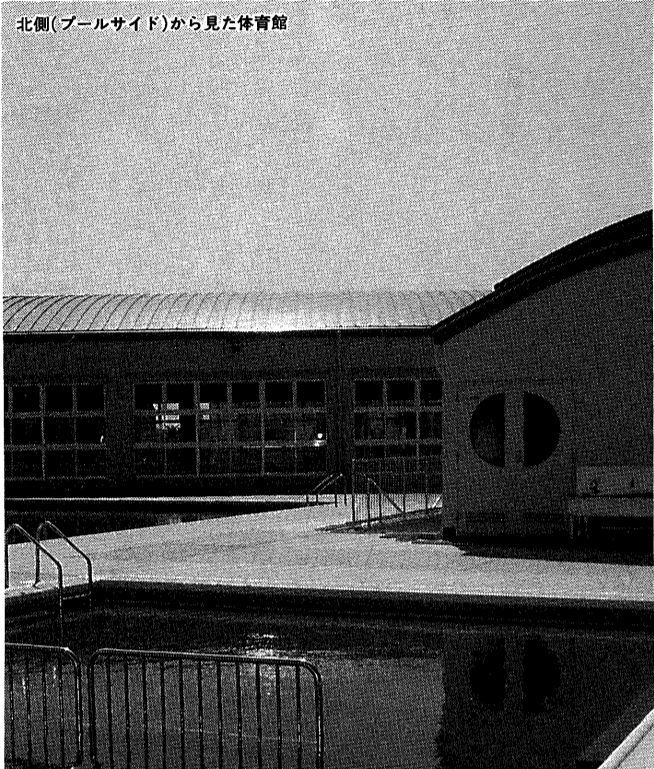
あしや

1992年10月15日号
(平成4年)

No.622

毎月1日・15日発行

発行 芦屋市役所(公聴広報課)
☎0797-31-2121
〒659 兵庫県芦屋市精道町7番6号



北側(プールサイド)から見た体育館

岩園小学校 体育館が完成

学校教育の一層の充実を図るため、ハード面の整備事業の一環として、平成三年九月から工事が進められてきた岩園小学校の体育館が、このほど完成しました。

校舎北側に建設されたこの建物は、鉄筋コンクリート造二階建、延面積は千七百四十七平方メートルで、体育館アリーナは二階にあります。さらに、留守家庭学級、コミスク室も併設しています。

新しい体育館は、地理的条件を生かして、北側を地下方式にしています。また西側には、昔の森を知る樹木を保存するなど、景観にも工夫を凝らしています。

これまでは校舎二階にあった旧講堂を改装したものを使っていました。が、広く天井の高い体育館の完成で、平成二年に完成したプールと共に、学校・コミスクのより一層の活動が期待されます。

問い合わせは教育委員会施設担当
(☎2086)へ。

あなたの声を市政に 地区懇談会を開催

市民の皆さまの声を市政に反映し、よりよい街づくりを進めるため、十月二十六日(月)から十一月四日(水)まで五日間の日程で、地区懇談会を開催します。

地区懇談会は、広報委員会(井上隆夫委員長)が主催し、市民と行政のパイプ役として、毎年開催されています。特にテーマは定めず、最初に行政側から、市政の近況についての報告をさせていただきます。その後、皆さんがたから日ごろ感じておられること、教育、福祉、環境などどんな分野にかかわることでも結構ですので、ご意見を述べていただきます。

懇談会には、市長はじめ市幹部出席のほか、芦屋警察署、阪神県民局、県保健所からもご出席いただき、皆さまのご意見やご要望に対し、その場でお答えいたします。

地区懇談会日程・会場

日	会	場	対象校区
10月26日(月)	宮川幼稚園	宮川打出浜	宮川小、打出浜小
10月29日(木)	岩園幼稚園	岩園朝日ヶ丘	岩園小、朝日ヶ丘小
10月30日(金)	山手幼稚園	山手三条	山手小、三条小
11月2日(月)	芦屋浜住宅管理センター	潮見浜	潮見小、見風小
11月4日(水)	保健センター	精道	精道小

■時間はいずれも午後1時30分～3時30分

新教育委員に 稲畑氏・牛田氏

教育委員二人の任期満了に伴い、九月三十日に開かれた定例市議会での議会の同意を得て、新教育委員にホトトギス社主宰、稲畑汀子さんと、弁護士、牛田利治さんが就任されました。

新教育委員の任期は、平成四年十月二日から平成八年十月一日までの四年間です。

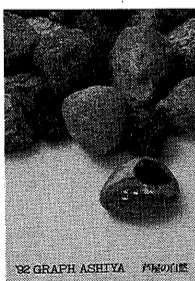
問い合わせは人事課(☎2019)へ。



牛田 利治(うしだ・としはる)48歳。弁護士、牛田・白波瀬法律事務所所長。平成2年から大阪芸術大学非常勤講師。



稲畑 汀子(いなば・ていこ)61歳。俳人、ホトトギス社主宰。日本文芸家協会会員。昭和49年から甲南中学校非常勤講師。昭和62年から(社)日本傳統俳句協会会長。



「芦屋の自然」 92グラフィックを発行

市では、冊子「92グラフィック芦屋」(B5判・三十二頁)を発行しました。今回はテーマを「芦屋の自然」とし、芦屋のシンボリック的存在である芦屋川を源流から河口の海へたどっていきながら、身近な山、海、川にスポットをあて、花や木が四季折々に表情を変える姿や、「おや、こんなところに自然が」と、気軽に休日等にも楽しめる場所を紹介しています。希望者には、十月十五日(土)から、市役所受付、公聴広報課、ラポルテ市民サービスコーナー、芦屋浜市民サービスコーナーで無料配布します。問い合わせは、公聴広報課(☎2006)へ。



芦屋ハートフル福祉公社 職員募集

ヘルパー業務など
福祉の仕事をしませんか?

■募集職種
一般ホームヘルパー ●日給職員 ●時給職員
痴ほう老人介護ヘルパー ●日給職員(週3日)

■募集人員
一般ホームヘルパー 若干名
痴ほう老人介護ヘルパー 3人

■募集条件
日給職員 満60歳以下の人
時給職員 満63歳以下の人で福祉に熱意のある人

■給与等(年齢等により異なります)
日給職員 35歳平均、6,880円
時給職員 時給1,000円(60歳以上の人は900円)

■申し込み
市販の履歴書に上半身の写真を貼ったものを郵送、または持参

■締め切り
10月23日(金)必着

■試験日等
試験日 10月24日(土)
試験内容 面接・作文
採用予定 11月4日(水)

■問い合わせ
芦屋ハートフル福祉公社
浜芦屋町3-28 ☎38-3122

第11回企画展 谷崎潤一郎の文学的出発

開催中(平成5年4月11日まで)

幼年時代

谷崎潤一郎記念館は、これまで主に関西時代の、とくに芦屋を中心とした谷崎潤一郎の文学的業績を紹介してきましたが、今回は、潤一郎が作家として出発していく足跡を顧みます。

始め成功した祖父、その祖父が遺した聖母マリア像、美しい母への憧れなどが、原体験として幼少時代の潤一郎の心に刻み込まれ、のち西洋崇拝、母性崇拝、女性拝跪の源泉となったといわれています。

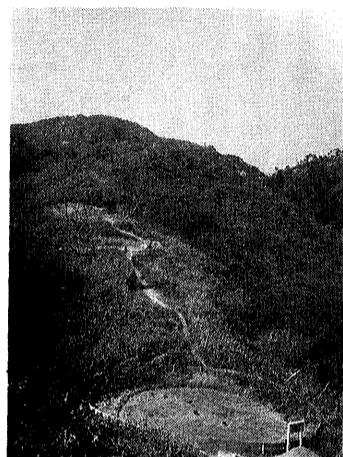
潤一郎は、学業抜群の成績で神童と目され、東京府立一中、第一高等学校、東京帝大とエリートコースを歩きました。しかし、生家の没落により、貧窮の辛酸をなめ、それが、華やかだった幼年期への郷愁や富と快楽の追求を描くことにつながっていきます。

特別展のねらい

会下山遺跡は、弥生時代の高地性集落として早い時期に発掘調査され、その出現の理由や歴史的品格をめぐって多くの論議と話題をもたらしました。

その後の調査・研究の進展で、現在、同タイプの山上・丘上の弥生集落は、全国四百カ所を数えるほどの増加をみました。しかし、当時、ナゾとされたさまざまな問題がわかりやすく説明されるまでには至っていません。

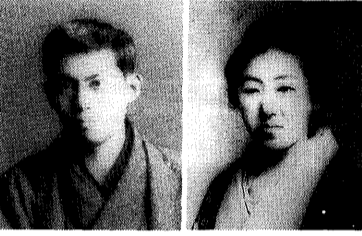
そこで、今回の展示では、会下山遺跡と同じ時代に姿をあらわしている瀬戸内海地方の高地性集落遺跡とその出土品を参考資料として一部集め、弥生文化そのものが西から東へ波及していく中で重要視され始めた交通ルートや政治的要請の成立について、紹介してみたいと思います。



会下山遺跡の南北尾根上に群がる遺構群(発掘調査時)手前からE地区住居跡、P地区構列、F地区住居跡、Q地区祭祀場跡、S地区祭祀場跡



神戸市玉津田中遺跡4号木棺(兵庫県教育委員会所蔵)発掘された人骨の腰骨付近から体内に刺さっていた銅剣の先端が出土した。この人物は戦争で殺された弥生戦士だったのだろうか



谷崎潤一郎、24歳 母・関。明治36年頃



親友・笹沼源之助(写真右)

- 月曜日休館(日曜・祝日開館)
- 10～17時(入館は16時30分まで)
- 入館料 一般300円 大・高生200円 団体(20人以上)各2割引

谷崎潤一郎記念館 伊勢町12-15 ☎23-5852

迎えられず、明治四十二年末の「誕生」、続く「日」も雑誌にのらない苦しい時期が続きました。

文壇デビュー

明治四十三年になって、ようやく反自然主義の動きが高まり、「白樺」「三田文学」が創刊されます。

この好機をとらえて、潤一郎は明治四十三年九月第二次「新思潮」を旗揚げします。これには、潤一郎の親友笹沼源之助の援助も大きな力となりました。



谷崎を激賞した永井荷風

本展では、数々の刊本、写真、解説等により、潤一郎の文壇デビューとその時代背景などを跡づけます。

秋色の谷崎潤一郎記念館に、潤一郎が文学の世界に旅立って行く軌跡をたどってみたいと思います。

激動の弥生社会 会下山遺跡の謎をさぐる

歴史特別展「弥生争乱 山のムラの謎」 芦屋市立美術博物館第2展示室

10月17日(土)→11月23日(祝)

休館日/月曜日(祝日開館) 開館時間/10時→17時(入館は16時30分) 観覧料/一般400円・大高生300円 団体(20人以上)各2割引 ※谷崎潤一郎記念館・美術博物館の小中学生の観覧料は無料となりました

生涯学習時代といわれる今日、また学校週5日制とともにますます社会教育の役割が期待されています。このような機会に市内にある文化遺産についてより理解を深めていただくことをねらいとして、特別展を開催します。

この機会に、家族おそろいで秋の一日、市内の歴史探訪をしてみたいいかがですか。多数のかたがたのご観覧をお待ちしています。

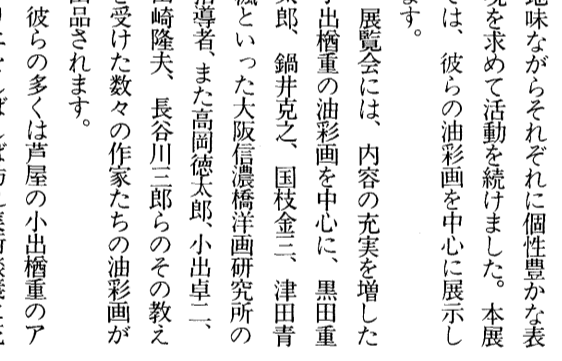
芦屋市立美術博物館(伊勢町12-25 ☎38-5432)



弥生時代後期の高地性住居跡。室内に間仕切り用の溝を6つめぐらし住居。紀元前2世紀～1900年前



▲神戸市伯耆野山遺跡出土の大型勾玉形銅製品(弥生時代後期)神戸市博所蔵



▲会下山遺跡から出土した中国産の三翼銅鏡(日本出土例)神戸市博所蔵

会下山遺跡は、市立西手中学校の裏山一帯に広がる表六甲の代表的な高地性集落跡です。発見の発端は、一九五六年、会下山において植物実習園の道路造成中、多量の土器が確認されたことによります。遺跡は、標高二百メートル前後を測り、平野部との高低差は約百六十メートルをのみ、大阪湾・生駒連山などが眺望できるすぐれた場所に立地しています。調査は、一九五六一一九六一年、一九七

美神博物館では、毎年常設展示として「小出橋重をめぐる作家たち」展を開催しています。小出橋重を中心とした昭和初期の大衆洋画壇は、地味ながらそれぞれ個性豊かな表現を求めて活動を続けました。本展では、彼らの油彩画を中心に展示します。

展覧会には、内容の充実を増した小出橋重の油彩画を中心に、黒田重太郎、鍋井克之、国枝金三、津田青楓といった大阪信濃橋洋画研究所の指導者、また高岡徳太郎、小出卓三、山崎隆夫、長谷川三郎らのその教えを受けた数々の作家たちの油彩画が出品されます。

彼らの多くは芦屋の小出橋重のアトリエをしばしば訪れ美術談義に花を咲かせたことが推測できますが、当時の小出橋重の生活ぶり、洋館に住み、松林の中に瀟灑なアトリエを構えた恵まれた環境でした。このほか芦屋にアトリエを構えた作家には、写真の中山岩太、洋画の伊藤藤郎、吉原治良などが知られますが、それぞれの場で新しい時代の美術が芽生えたと言っても過言ではありません。そこでは、さまざまな出会いが生まれ、論議が戦わされたことでしよう。「芦屋」をキーワードに美術を考へて見ると興味深いつながりが発見できそうに思えます。

美術博物館では、来年一月に「芦屋の美術・大正・昭和・平成」展の開催を予定し、芦屋ゆかりの作家たちの調査を進めています。私たちの知らないところで、作家たちはお互いを磨きながら美術を生み出してきました。これを一つの機会としてより充実した作品を公開し、身近な芦屋の美術を入り口として、美を親しむ場でありたいと願っています。

10月22日・12月23日 ホール展示「松谷武判展」

ご・あ・ん・ない

募集

【小学校給食予備調理員】
●内容…給食調理・配膳●勤務…8時30分～16時30分●日給…市の規定による●問い合わせ…学校教育課(☎38-2087)

おしらせ

【第30回記念菊花展覧会】
●日時…10月19日(月)～11月14日(土)
●会場…芦屋公園(浜芦屋町) ●内容…大菊・盆栽・福助作り・けんがい菊など
●お茶の接待…11月3日(火)10時～15時、展覧会会場 ●その他…10月19日10時からの開会式来場者に菊花小鉢進呈(先着100人) ●問い合わせ…経済課農林係(☎38-2033)

【花と緑の園芸講習会】
●日時…10月31日(土)13時30分～16時
●会場…市民センター401室 ●テーマ…冬の花壇の管理について ●講師…米田一郎氏(前神戸市諏訪山公園緑の相談所所長) ●その他…入場無料。来場者にはもれなくミニプランターを進呈 ●問い合わせ…緑化協会(☎38-2103)

【「芦屋の自然1」を頒布します】
主に市街地で見られる植物や動物を地域・季節に分けて記載しています。
●書名…「芦屋の自然1」自然観察ガイドブック① ●頁数…71P ●発行所…打出教育文化センター(打出小穂町15-9) ●価格…2000円。市役所分庁舎互助会売店にて販売 ●問い合わせ…打出教育文化センター(☎38-7130)

【92アジアフレンドリーカップ ベタンク交流大会】
●日時…11月29日(日)9時 ●会場…川西運動場 ●対象…小学生から高齢者まで。ただし、小学生から高校生までのチームは、1人以上成人が入ること ●対戦方式…トリプルス(3人編成) ●費用…1チーム1500円 ●申し込み…申込書に記入のうえ、10月31日(土)までに体育館・青少年センター(川西町15-3 ☎31-8228)へ

【福祉なんでも相談日】
●日時…11月7日(土)9時～17時 ●会場…兵庫県尼崎庁舎(兵庫県阪神県民局) ●内容…高齢者、保険、年金、児童、障害者など福祉全般 ●問い合わせ…兵庫県阪神県民局福祉課(☎6-481-7647)

【薬と健康の週間 10月17日～23日】
薬は正しく使いましょう。クスリについての相談は最寄りの薬局・薬店へ。問い合わせは、県保健環境部業務課(☎078-362-3267)へ。

【10月は「中小企業退職金共済制度 加入促進強化月間」です】
「中退金掛ける 掛けて安心 明るい職場」をスローガンに加入促進強化月間が行なわれています。特に、短時間行動

【納期】
○市県民税(普通徴収) 第3期分
○法人市民税・事業所税(8月決算法人)
○国民年金保険料 10月分
○国民健康保険料第4期分

今月が納期です。忘れずに期限内に納めましょう。納付には便利な口座振替をご利用ください。

【健康で長生きしたい!これは万人共通の願いです。しかし、いったん病気になる、健康の時には思いもしなかった心配ごとが次々と起こってきます。市立芦屋病院では、患者者に対し精密検査や専門医の臨床治療などあらゆる手当をしています。けれども病気の回復のためにさらに必要なのは、本人の病に負けない気はくに加えて家族の温かい理解と愛情ある協力がなくてはなりません。現代社会の仕組みが複雑化され、高齢化等から生じる様々な問題は、医学の専門分野のみでは解決できないものがあります。院内の医療相談室は、そのような問題をもつ患者や家族のかたがたのために医師看護婦等と協調し、さらに他の機関との連携により、悩みの解消や問題の解決を図ろうと努力をしています。知らないためにせっかくの制度が活かされない場合もあります。医療相談室の仕事をよく理解していただくために身近な制度の一部を紹介いたします。▼保険資格が失われるとき、あとの保険に加入するのがよいか▼特定疾患医療証の制度について▼高額医療費および貸し付け制度について▼身体(心身)障害者手帳の交付手続▼高齡者に対する助成制度▼日常生活用具の給付または貸与▼税控除制度▼税金について▼以上のことについて相談室に直接権限はありませんが関係機関と連携を図りよりよい解決ができるよう支援いたします。相談室利用の多くは高齡者の処遇問題が大半を占めています。これらの相談はたんに病院だけでなく、行政として対応を充実させていく必要にせまられています。通院のときはもちろん入院中も気軽にご利用ください。

いきいき人生80年 市立芦屋病院の医療相談室

「健康で長生きしたい!これは万人共通の願いです。しかし、いったん病気になる、健康の時には思いもしなかった心配ごとが次々と起こってきます。市立芦屋病院では、患者者に対し精密検査や専門医の臨床治療などあらゆる手当をしています。けれども病気の回復のためにさらに必要なのは、本人の病に負けない気はくに加えて家族の温かい理解と愛情ある協力がなくてはなりません。現代社会の仕組みが複雑化され、高齢化等から生じる様々な問題は、医学の専門分野のみでは解決できないものがあります。院内の医療相談室は、そのような問題をもつ患者や家族のかたがたのために医師看護婦等と協調し、さらに他の機関との連携により、悩みの解消や問題の解決を図ろうと努力をしています。知らないためにせっかくの制度が活かされない場合もあります。医療相談室の仕事をよく理解していただくために身近な制度の一部を紹介いたします。▼保険資格が失われるとき、あとの保険に加入するのがよいか▼特定疾患医療証の制度について▼高額医療費および貸し付け制度について▼身体(心身)障害者手帳の交付手続▼高齡者に対する助成制度▼日常生活用具の給付または貸与▼税金について▼以上のことについて相談室に直接権限はありませんが関係機関と連携を図りよりよい解決ができるよう支援いたします。相談室利用の多くは高齡者の処遇問題が大半を占めています。これらの相談はたんに病院だけでなく、行政として対応を充実させていく必要にせまられています。通院のときはもちろん入院中も気軽にご利用ください。

10月17日～12月23日

丹波交流バスツアー

日時●11月4日(水)8時30分出発
8時15分精道小学校東門前に集合
内容●秋の丹波路に城下町を訪ねて行き先●八幡神社・木の根橋(柏原町)ユートピア篠山(昼食)大國寺(丹南町)丹波伝統工芸公園(今田町)
定員●45人(先着順) 参加金●6000円
申し込み●10月26日(月)9時から参加費を添えて経済課へ。1人で2人まで申し込み可
問い合わせ●経済課商工観光係(☎38-2033)

10月17日～12月23日

10月17日～12月23日

こちら消費生活センターです

通信販売の利用は慎重に!
情報処理技術の発達により、家庭に居ながらにして商品の注文ができて、配達までしてもらえるカタログ販売やテレビショッピングが大はやりです。しかし、届いた商品がイメージと違ったり、代金を払ったのに商品が届かない、業者の所在がわからない、等のトラブルが生じています。通信販売はクーリング・オフ(無条件解約)が適用されないため、利用する場合は商品の引き渡し・支払い方法・返品や交換ができるかどうか、等の条件をよく確かめてから注文するよう心がけましょう。

10月17日～12月23日

ひとの子も わが子も同じ 愛の手で 青少年の育成はみんなの力で！



環境浄化運動の一環として
有害図書類の設置状況を調べる愛護委員

芦屋市青少年育成愛護委員さんは、市立各小・中学校PTAから推薦を受けられた八十五名と、芦屋市青少年育成愛護協会から推薦を受けられた五十名の計百三十五名により編成されています。愛護委員さんの活動は、小学校区ごとに編成された班単位による

と云えるでしょう。身の回りをちょっと見ただけでも、アダルトビデオ、ポルノコミック、タバコやお酒の自動販売機類の乱立など、まだまだ

「それは、良くないよ」と言う事を教えてやれる大人が多ければ多いほど、子どもたちも自分で方向が変えられるのではないのでしょうか。いつも見守られているという安心感。いつも信じられているという信頼感。そのようなものをもっと子どもたちとの触れ合いの中で伝えてい

青少年の健全育成の推進役です

街頭巡視活動と、毎月定期的に開催される班集会での情報交換や年数回もたれる講演会などを通し、青少年への理解を深め健全育成活動の推進役となっています。

最初は、子どもたちからの発言も少なかったのですが、会が進むにつれ、活発な意見交換になり、特に小学生には中学生からのアドバイスが効果的であったようです。わずかに二時間ほどの懇談会でしたが、子どもたちの気持ちを知る糸口はつかめたようです。

うれしいな 人の気持が わかるとき
三条小学校四年 金田 あさみ



有害図書回収箱(白ポスト)各ターミナルなど市内6ヶ所に設置されています。

小さな大都市づくりを進める芦屋市は、JR芦屋駅周辺を始めとして、快適で魅力的な街並みへと装いも新たにすつつあります。しかし一方で、子どもたちが街の片隅に身を潜ませたり、深夜、親の目の届かないところで徘徊を繰り返したりしている姿も現実にあります。こうした子どもたちの姿に触れるとき、各ご家庭での指導が大切なことはもちろんですが、地域の親の目で、温かな愛の声をかけたり、青少年に有害な環境の浄化を進めるため、愛護委員の皆さんが活躍されています。

子どもたちの目線で —活動の中から—

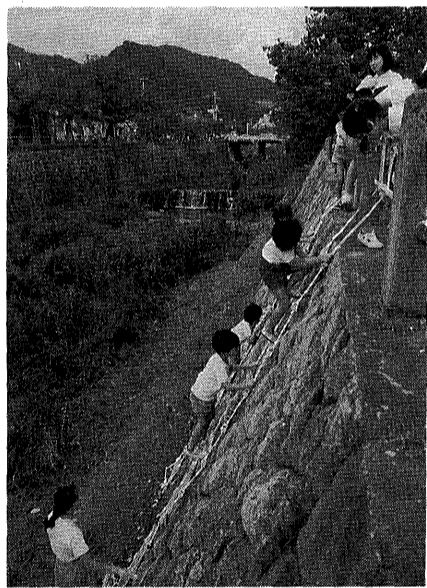
愛護委員活動を通じて感じられた事を聞いてみると、今まで気づかなかった子どもたちのことを、いろいろ目にしておられます。なかでも子どもたちの目線でものを見出したとき、大人のなにげない一言が、時には子どもたちが大変煩わしく思っていることに気づいたり、他にも新しい発見を沢山されています。

「それは、良くないよ」と言う事を教えてやれる大人が多ければ多いほど、子どもたちも自分で方向が変えられるのではないのでしょうか。いつも見守られているという安心感。いつも信じられているという信頼感。そのようなものをもっと子どもたちとの触れ合いの中で伝えてい

学校園ルポ2

山手幼稚園

芦屋川はぼくらの園庭



夏は川遊び。オイカワ、ヨシノボリ等の魚と遊びます。パンツ一枚になって川に入ります。素足で感じる川底の様子や清らかな流れに園児達は自然の大切さを幼い心に刻み込みます。

「さあ、もう少しで頂上だ。」縄はしこを上る園児の顔は真剣です。今、芦屋川の河原での活動を終えて園に帰るところです。山手幼稚園では、芦屋川の自然を生かした保育を進めています。いつでも河原に行けるようにと年長児と教職員が一緒になって縄はしこを作りました。そして、体力

作りをかねて河原に下りていきます。春には蝶々やてんとむしを追いかけてます。つくし摘みも楽しみの一つです。しかし、全部摘んでしまうわけではありません。「後の人に残しておこうね。」という先生の言葉に素直にうなずき、一つだけ摘んで帰ります。見知らぬ人への小さな思いやりが育ちます。

子どもたちの気持ちを知りたい

芦屋市青少年育成愛護協会は、青少年健全育成のためのボランティア団体として、独自に研修会を開いたり、青少年育成愛護大会の開催や街頭指導にあたっています。今年度は、初めての試みとして、子どもたちの気持ちを知らたい、本音を聴いてみたいということから、市内の三中学校区ごとに、小・中学校生と愛護協会員が膝を交えての懇談会を持ちました。

先日開かれた第十二回青少年愛護大会でも、子どもたちの気持ちを知ることの大切さが報告されています。



熱心に意見を交わす懇談会の一幕

このページは市教委で編集しています。内容についての意見・お問い合わせは青少年愛護センター(☎082229)まで

'92図書館・秋の講座

- ◆『阪神学事始め』—阪神間の市民文化を考える—
10月21日(水) 講師 河内厚郎氏(評論家・プロデューサー)
 - ◆『1/88,000の人たちの会って』—私のカメラワーク—
10月25日(日) 講師 山口宏氏(写真家)
 - ◆『大航海時代と日本文化』—コロンブス500年—
10月26日(月) 講師 田辺真人氏(園田女子短期大学助教授)
 - ◆『日本初の南極探検隊』—白瀬中尉80年—
11月2日(月) 講師 田辺真人氏(園田女子短期大学助教授)
 - ◆『詩人碎花の足跡』—富田碎花資料目録(1)(2)集から—
11月12日(木) 講師 和田英子氏(詩人)
 - ◆『芦屋の住宅建築』—大正モダニズム期を中心として—
11月15日(日) 講師 山形政昭氏(大阪芸術大学助教授)
- 時間…いずれも14時~15時30分 ●会場…図書館2階・集会室
●対象…一般成人 ●定員…各80人(予約制)

文化探険のすすめ

—芦屋から世界へ—

文学、写真、建築など、様々な分野における芦屋の文化を中心に、これまで気付かなかった芦屋の意外な面を発見し、阪神間、世界にまで視野を広げた内容の講座にしています。

各講座のお申し込みは電話または図書館、分室(打出・大原)のカウンターにて受け付けています。

問い合わせ●図書館(伊勢町12-5 ☎31-2301)

'92 秋の読書週間行事

- 『親子で楽しむ絵本の会』 『親子で楽しむおはなしの会』
日時●11月1日(日) 日時●11月1日(日)
13時30分~14時 ①14時~14時30分
14時30分~15時 ②14時30分~15時
- 場所●図書館1階 場所●図書館1階
- よみかかせのへや おはなしのへや
- 対象●3歳以上とその保護者 対象●①小学1年生以上とその保護者
②小学3年生以上とその保護者
- 定員●40人(親子ペア20組) 定員●各40人(親子ペア20組)



☆出演 『ムギの会』のみなさん

申し込み●図書館(☎31-2301)